

# 鹿屋市情報化計画 中期実施計画

(令和3年度～令和4年度)

鹿屋市

総務部 情報行政課

# 1 鹿屋市情報化計画実施計画について

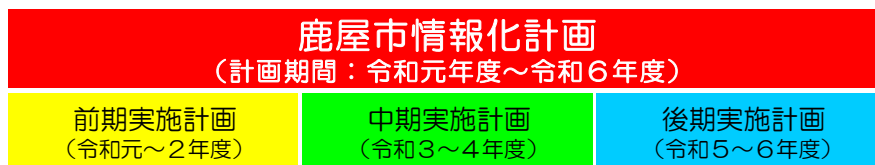
## (1) 計画策定の目的

鹿屋市情報化実施計画（以下、「実施計画」という。）は、鹿屋市情報化計画（以下「情報化計画」という。）の目的である「未来につながる住みよいまち」の実現に向け、市民への情報提供の充実や高度情報通信基盤の整備、本市業務の効率化・高度化に向け実施する情報化の取組について、情報化計画に掲げる4つの施策の体系に合わせて整理するとともに、担当課と取組の目的を明記し、適切に進捗管理できるように策定したものです。

## (2) 計画期間

実施計画は、情報化計画の計画期間（令和元年度～令和6年度）を3期に分け、前期・中期・後期として策定したものです。

なお、取組の予定は、実施計画策定時におけるものであり、今後の事業の進捗や国・県の動向及び情報技術の進展を踏まえ実施計画は適宜見直すこととします。



## (3) 施策の体系

情報化計画の施策体系は以下のとおりです。中期実施計画（令和3～4年度）では、この体系に合わせて本市が行う情報化の取組を整理します。このうち、前期に取組を開始し、運用に向けて継続中（又は内容を一部変更）の取組と、令和3年度～4年度に新規に実施予定の取組について進捗管理を行います。



## (4) 鹿屋市役所スマート化計画

鹿屋市役所スマート化計画（計画期間：令和3年度～令和7年度）は、情報化計画を上位計画として位置づけ、本市が行う情報化の取組の中で、市役所のスマート化に関して重点的に取り組むものについて整理することとします。

## 2 中期実施計画（令和3年度～令和4年度）における取組

### ○施策体系に基づく分類（市の取組を整理）



## ○分類ごとの取組内容



### (1) 情報提供の充実

#### ① 地域の情報提供の充実

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 各種広報
- 日常生活に役立つ情報提供 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組


取組内容	所管課等	備考
広報かのや（紙面、ホームページ）	政策推進課	実施中
FMかのや番組（市政インフォメーション）	政策推進課	実施中
かのやくるりんバス（市街地巡回バス）運行情報を路線検索サイト・アプリで情報発信	地域活力推進課	実施中
鹿屋市移住支援サイトによる移住・定住促進に向けた情報発信	地域活力推進課	実施中
スポーツポータルサイトの登録による官民のスポーツ情報の発信 <b>新規</b>  	市民スポーツ課	令和3年度～

#### ② 安全・安心な生活のための情報提供の充実

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 防犯・防災に関する情報
- 緊急的な防災情報等の伝達手段の確保
- 市民アプリの充実 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
防災行政無線（戸別受信機・FMラジオ）	安全安心課	実施中
地上デジタルテレビのデータ放送（防災情報）	安全安心課	実施中
FMぷらぷら（災害・緊急情報）  （FMかのやと連携し、災害・緊急情報をリアルタイムに送信）	安全安心課	実施中

### ③ 情報伝達手段の充実

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 鹿屋市ホームページ及びコミュニティFMの利用促進
- 市民アプリの充実 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

#### ホームページ関係

取組内容	所管課等	備考
こころの体温計 (心の状態をセルフチェック) 	健康増進課	実施中
ふるさと鹿屋応援寄附金ポータルサイト	ふるさとPR課	実施中
鹿屋市の魅力紹介 (かのやファン倶楽部)	ふるさとPR課	実施中
大隅広域図書館ネットワーク (ネット上で蔵書検索・予約) 	生涯学習課	実施中
保育士等就職支援サイト (求人者と求職者をマッチング) 	子育て支援課	実施中
吾平地区コミュニティ協議会	吾平総合支所	実施中
高隈地区コミュニティ協議会	高隈出張所	実施中
スポーツポータルサイトの登録による官民の スポーツ情報の発信(再掲)   	市民スポーツ課	令和3年度～

#### コミュニティFM関係

取組内容	所管課等	備考
FMかのや番組 (市政インフォメーション) (再掲)	政策推進課	実施中
FMふらふら (災害・緊急情報) 	安全安心課	実施中

### アプリケーション（スマートフォン・タブレット向け）

取組内容	所管課等	備考
かのやライフの情報提供内容の拡充 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継続</span> 	情報行政課	令和3年度～
FMふらふら（災害・緊急情報）（再掲） 	安全安心課	実施中
母子健康手帳アプリ （鹿屋市子育てアプリ） 	子育て支援課	実施中
スポーツポータルサイトの登録による官民の スポーツ情報の発信（再掲） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>  	市民スポーツ課	令和3年度～

### SNS関係

取組内容	所管課等	備考
鹿屋市公式フェイスブック	政策推進課	実施中
鹿屋市LINE@	情報行政課	実施中
鹿屋市の魅力紹介（かのやファン倶楽部）	ふるさとPR課	実施中

## (2) 高度情報通信基盤の整備

### ① 安全で快適な環境づくり

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 光ブロードバンド未整備地区の解消
- 公衆Wi-Fiの整備 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
情報インフラ整備（光ブロードバンド整備） 対象地区：鹿屋市内のほぼ全ての地域	情報行政課	実施中
公衆無線Wi-Fiの整備 提供スポット：鹿屋市内 35 箇所	情報行政課	実施中
一次避難所の通信環境の整備・運用 <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～

### ② 教育のための環境づくり

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 小中学校など教育ICT環境の整備
- 児童生徒に対する情報モラル教育の実施 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
電子黒板、タブレット、校内Wi-Fiの導入 (GIGAスクールへの対応等)	学校教育課	実施中
教員のICT活用指導力の向上とGIGAスクールサポーターの導入 <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">新規</span>	学校教育課	令和3年度～

### ③ 地域産業振興のための環境づくり

#### 【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- テレワーク、サテライトオフィスへの取組み
- ビッグデータの分析・活用
- スマート農業等の環境づくり など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
広域でのオープンデータ推進	情報行政課	実施中
地域への情報産業の誘致 <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">一部変更</span>	産業振興課	令和3年度～
スマート農業実証事業 <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">一部変更</span>	農林水産課	令和3年度～



### (3) 企業や人材の育成

#### ① 中小企業などの経営安定のための情報化を支援

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 地元中小企業向け I C T セミナー・マイナンバー制度説明 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組



取組内容	所管課等	備考
地域への情報産業の誘致（再掲） <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">一部変更</span>	産業振興課	令和3年度～

#### ② 市民への I C T の普及啓発

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- I C T を活用したコミュニティの推進
- インターネットにおける情報モラル等の啓発
- 情報リテラシーの向上 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
市民交流センター情報プラザにおける各種 I C T 講座等の実施	情報行政課	実施中
学生向け I C T リテラシーの向上	情報行政課	実施中
スポーツポータルサイトの登録による官民のスポーツ情報の発信（再掲） <span style="border: 1px solid pink; padding: 2px;">新規</span>  	市民スポーツ課	令和3年度～

### ③ 先進技術への取組

#### 【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- ドローンなど新たな映像技術を活用した魅力的な観光情報の発信
- SNS（Facebook、Instagram など）を活用した地域情報の発信
- AI、人型ロボット等の活用
- キャッシュレス決済の推進 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
ドローンを活用した新たな映像技術の提供	情報行政課	実施中
スマート農業実証事業（再掲） <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">一部変更</span>	農林水産課	<span style="background-color: yellow;">令和3年度～</span>
平和学習充実のための映像制作 <span style="border: 1px solid green; padding: 2px;">継続</span>	ふるさとPR課	<span style="background-color: yellow;">令和3年度～</span>
学生向けICTリテラシーの向上（再掲）	情報行政課	実施中

## (4) ICTの利活用

### ① 市民サービスの向上と行政事務の効率化

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 行政手続のオンライン化
- 自治体クラウドの導入
- RPA（ロボティック・プロセス・オートメーション）の導入
- テレビ会議、ペーパーレスの推進 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
RPA・AI-OCRを活用した業務改善 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継続</span>	総務課 情報行政課	令和3年度～
県内6市における自治体クラウドのシステム設計・構築 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継続</span> ※運用開始は令和5年度から	情報行政課	令和3年度～
セキュリティケースを活用した出退勤管理システムの導入 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	総務課 情報行政課	令和3年度～
関係団体等とのWeb会議用機器の整備・運用 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～
市職員のテレワーク環境の整備・運用 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～
電子決裁の導入準備（ファイリングシステム（スキャナー）） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～
庁議室等の情報環境の整備・運用 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～
コミュニケーションツール「LOGOチャット」の導入	情報行政課	令和3年度～
保育給付等支援システム（web版）の導入 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	子育て支援課	令和4年度～
保育所など入所申込手続の電子化 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継続</span> ※運用開始は令和5年度入所者分から	子育て支援課	令和4年度～
議会のペーパーレス化 （タブレット端末導入） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	議会事務局 情報行政課	令和3年度～
農業委員会のペーパーレス化 （タブレット端末導入） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	農業委員会	令和4年度～

青字：鹿屋市スマート化計画で位置付けている取組

## ② 市民ニーズへの対応と利便性の向上

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- ICT講座の充実
- 県の電子申請利用拡大
- マイナンバーカードの普及・利活用の検討
- 少子高齢化における諸課題への対応
- スマートシティの推進 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
市民交流センター情報プラザにおける各種ICT講座等の実施（再掲）	情報行政課	実施中
母子健康手帳アプリ（鹿屋市子育てアプリ）	子育て支援課	実施中
書かない窓口の導入（スマート窓口・申請書事前作成システム） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～
「密集をつくらない」窓口情報サービス（ネコの目システム）の導入 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～
文化会館へのインターネット環境整備 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	生涯学習課	令和3年度～
公民館のネットワークおよびWi-Fi環境整備 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	生涯学習課	令和3年度～

青字：鹿屋市スマート化計画で位置付けている取組

## ③ 地域産業振興のためのICT利活用

【鹿屋市情報化計画で示されている施策等】

- 新たなICT（IoT・ビッグデータ・AI等）の利活用の検討
- オープンデータの推進 など

上記で示されている施策等に関連が高い情報化の取組

取組内容	所管課等	備考
地域への情報産業の誘致（再掲） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継続</span>	産業振興課	令和3年度～
スマート農業実証事業（再掲） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">一部変更</span>	農林水産課	令和3年度～
土地や建物に関する情報の公開や活用（運用開始は令和3年度からの予定） <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">継続</span>	建築住宅課	令和3年度～
関係団体等とのWeb会議用機器の整備・運用 <span style="border: 1px solid black; padding: 2px;">新規</span>	情報行政課	令和3年度～

青字：鹿屋市スマート化計画で位置付けている取組

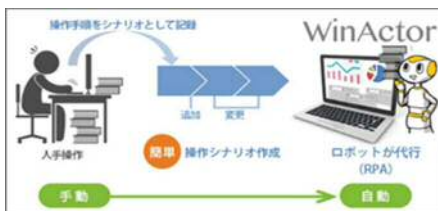
## ○具体的な取組内容


No	種類	開始年度	取組名	ページ
1	継続	令和3	RPA・AI-OCRを活用した業務改善	13
2	継続	令和3	鹿屋市スマホアプリ「かのやライフ」の情報内容の充実	14
3	継続	令和3	県内6市における自治体クラウド導入	15
4	継続	令和4	保育所など入所申込手続の電子化	16
5	一部変更	令和3	地域への情報産業の誘致	17
6	一部変更	令和3	スマート農業実証事業	18
7	継続	令和3	平和学習充実のための映像制作	19
8	継続	令和3	土地や建物に関する情報の公開や活用	20
9	新規	令和3	セキュリティケースを活用した出退勤管理システムの導入	21
10	新規	令和3	一次避難所の通信環境の整備・運用	22
11	新規	令和3	関係団体等とのウェブ会議機器の整備・運用	23
12	新規	令和3	市職員のテレワーク環境の整備・運用	24
13	新規	令和3	電子決裁の導入準備（ファイリングシステム（スキャナー））	25
14	新規	令和3	書かない窓口の導入（スマート窓口・申請書事前作成システム）	26
15	新規	令和3	庁議室等の情報環境の整備・運用	27
16	新規	令和3	「密集をつくらない」窓口情報サービス（ネコ目システム）の導入	28
17	新規	令和3	コミュニケーションツール「LOGOチャット」の導入	29
18	新規	令和3	スポーツポータルサイトの登録及びアプリを活用したイベントへの参加	30
19	新規	令和4	保育給付等支援システム（web版）の導入	31
20	新規	令和3	教員のICT活用指導力の向上とGIGAスクールサポータの導入	32
21	新規	令和3	文化会館へのインターネット環境整備	33
22	新規	令和3	公民館のネットワーク及びWi-Fiの整備	34
23	新規	令和3	議会のICT化（ペーパーレス化）に係るタブレット端末導入	35
24	新規	令和4	農業委員会ICT（ペーパーレス化）に係るタブレット端末導入	36

青字：鹿屋市スマート化計画で位置付けている取組

(1) 前期実施計画から継続して取り組むもの


取組No.	1			
所管課等	総務課、情報行政課			
実施年度	令和3年度～			
区分	継続			
	主に行政内部向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	RPA・AI-OCRを活用した業務改善			
概要	各課における事務作業のうち、定型的な作業について、現在一部の業務で活用しているRPAツールを拡大活用し、また、手書帳票等の入力作業について、AI-OCRを導入する。			
目的	業務改善の一手段として、定型的な業務にRPAツールやAI-OCRを活用することで、ミスの防止、事務負担の軽減を図る。			
具体的な取組内容	<p>① 事務補助員等の賃金支払事務について、RPAツールを活用して集約処理を行い、作業負担軽減を図る。  <b>■令和元年度</b>：各課がそれぞれ行っている、共通業務の事務補助員賃金支払事務について、RPAツールを活用した集約(一括)処理を、支払対象者が多い部署で行う。</p> <p>② 手書き帳票等の入力作業にAI-OCRを導入し、入力作業の負担軽減を図った。  <b>■令和元2度</b>：各課よりあげられたRPA導入候補業務について、ヒアリングや調査を行い、導入対象業務を選定のうえ、本格導入を行った。  <b>■令和3年度～</b>：RPAを導入した対象業務における効果や問題点を検証し、導入業務の拡大を検討する。</p> <p>③ 上記外の定型的な業務について実態把握・状況調査のうえ、RPAツールを導入可能な業務を選定し、活用拡大を進める。</p>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 職員の事務負担の軽減、ミスの防止。</li> <li>・ 定型業務への事務負担を軽減することで、より付加価値の高い業務への人員配置、時間配分が可能となる。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RPA導入業務の効果や問題点の検証</li> <li>・ RPA及びAI-OCRの導入候補業務調査(関係課ヒアリング)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ RPA、AI-OCR導入</li> <li>・ RPA、AI-OCR活用業務の拡充検討</li> </ul>		
これまでの取組状況	RPA・AI-OCR導入事務 令和元年度：15業務 令和2年度：4(9)業務 ※( )内は見込み			



取組No.	2			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度～			
区分	継続			
	主に市民向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	鹿屋市スマートフォンアプリ「かのやライフ」の情報内容の充実			
概要	市のイベントやごみの地域別の収集日等の情報提供や、市民からの道路危険箇所等の投稿機能があるアプリ「かのやライフ」の情報提供の内容に、希望する町内会・PTA・小学校が、アプリに地域情報（町内会・小学校区）の登録をした方に対し、当該地域のイベント・お知らせなどの内容を追加する。 併せて、災害時の避難所開設情報や避難経路情報等も提供を行う。			
目的	町内会等からの情報発信することにより、地域コミュニティの充実にを図る。			
具体的な取組内容	<p>① 発信者 町内会を指定する場合：町内会長 小学校区を指定する場合：PTA会長または小学校長</p> <p>② 発信する情報収集 発信可能な情報：日時、文字、写真2枚まで、地図（座標）</p> <p>③ 発信（連絡）手順 ・市情報行政課へ連絡 ・関係課が確認（地域活力推進課・学校教育課・生涯学習課） ・かのやライフに情報発信（土日祝・夜間等の迅速な対応方法も検討）</p> <p>④ 受信者：かのやライフを利用中の方で、設定で町内会・小学校区を設定している方</p> <p>※従来から小学校等がLINE等のSNSで実施しているグループ内での連絡ツールとしての利用には向いていない。</p> 			
期待される効果	・町内会やPTA等の情報が得られるようになることで、市民相互のコミュニケーションの活発化と、アプリ「かのやライフ」の利用者増が図れる。			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	掲載情報コンテンツの充実や、市民に便利な機能を拡充する	→		
これまでの取組状況	アプリ登録者数 平成31年3月末：1,877人 令和2年3月末：4,733人 令和3年1月末：7,065人			

取組No.	3			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度～			
区分	継続			
	主に行政内部向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	県内6市における自治体クラウドのシステム設計・構築			
概要	鹿屋市・枕崎市・日置市・霧島市・伊佐市・始良市の6市の共同利用によるクラウドシステムのシステム設計・構築を行う。			
目的	情報システムに係るコスト削減及び大規模災害へ備えた業務継続性の向上を図る。			
具体的な取組内容	<p>近年、共同化の発展形としてネットワーク、ハードウェア及びソフトウェアの最新技術を活用してデータセンターに業務システムを集約し、利用者は情報システムを保有せず安価にサービスを利用する形態（クラウド）が民間企業等で普及してきており、地方公共団体においても情報システム全体の最適化をさらに進め、財政負担の軽減を図る手段として自治体クラウドへの取組みが進んでいる。国も令和5年度までに、全国のクラウド導入団体を全国の市区町村1,741団体中、約1,100団体に拡大することを目標としている。</p> <div style="text-align: center;"> <p>情報システムを保有（自庁舎に設置） ⇒ 情報システムを共同利用</p> </div> <p>【運用開始時期】令和5年度（2023年度）</p>			
期待される効果	<p>①共同利用でコスト削減（割り勘効果）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・情報システムを集約・稼働の集中監視（監視装置・人員）</li> <li>・データセンター設備の活用（電源・空調など）</li> </ul> <p>②災害対策の強化</p> <p>庁舎が被災した場合でも情報システムを利用出来る環境整備</p>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・システム設計</li> <li>・業務標準化</li> <li>・帳票設計</li> <li>・業務設計</li> </ul>			
これまでの取組状況	<p>令和元年度：6市による推進組織を設立</p> <p>令和2年度：帳票類の統一化に向けた協議を開始</p>			




取組No.	4			
所管課等	子育て支援課			
実施年度	令和4年度			
区分	継続			
	主に行政内部			
<b>取組内容</b>				
取組名	保育所など入所申込手續の電子化			
概要	保育所等への入所申込手續きを電子化し、電子申請データを保育システムへ自動登録する。			
目的	保育所等への入所事務の効率化を図り、利用申込者の利便性向上と職員の負担軽減を図るもの			
具体的な取組内容	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 入所申込みの電子化（電子申請）</li> <li>② RPAによる保育システムへの自動登録</li> <li>③ AIの活用による入所調整事務の自動化</li> </ul>  <p>【現状・課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>① 国の動向（デジタル庁、17業務システムの標準化）や自治体クラウド（県内6市）導入によるシステム更改の内容及び実施時期を見極める必要がある。</li> <li>② 電子申請は、国のマイナポータルによる手続サービス提供を優先する必要がある。</li> <li>③ 入所申込み電子化に向けて、令和3年の入所申込受付分から、原則、押印廃止を実施予定。</li> <li>④ 入所調整事務は、年1回（1月末～2月）となることから、AIシステム導入の費用対効果を検証する必要がある。</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 電子申請の導入により、申込書への記載漏れやシステムへの入力ミスの防止、入力時間の大幅な短縮などが見込め、申請から確認までの時間を効率化することが期待できる。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	国の動向等の情報収集	システム業者との協議	R4年度予算要求	システム業者との協議
これまでの取組状況	<p>令和4年度入所申込からの運用開始を検討していたが、国の動向や県内6市による自治体クラウドの導入計画があることから、令和5年度入所申込みからの運用開始としたい。</p> <p>（令和7年度、国の標準システムへの移行にも留意し検討）</p>			

取組 No.	5			
所管課等	産業振興課			
実施年度	令和3年度～			
区分	一部変更			
	主に市民向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	地域への情報産業の誘致			
概要	情報通信関連企業等の本市への立地（サテライトオフィス設置を含む）に向けた取組			
目的	新型コロナウイルス感染症の影響により、働き方の多様化や拠点分散が加速していることから、情報通信関連企業等の本市への立地やサテライトオフィスの設置を推進する。			
具体的な取組内容	<p>1 誘致活動</p> <p>○情報通信関連企業等（サテライトオフィス設置も含む）の誘致</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・県や企業誘致関係機関と連携した誘致活動</li> <li>・企業進出情報の収集や誘致活動のサポート・助言を行う企業誘致サポーターと連携した誘致活動</li> </ul> <p>○サテライトオフィスの設置</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業へのアンケート（アフターコロナを見据えたサテライトオフィス設置）結果を踏まえた誘致活動</li> <li>・支援制度や空き物件等の情報発信</li> </ul> <p>2 補助金交付による支援</p> <p>○補助要件に該当する誘致企業やサテライトオフィス設置事業者に対し、補助金交付による支援</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・誘致企業 施設賃借料、通信回線使用料等に対する補助</li> <li>・サテライトオフィス設置事業者 環境整備等に対する補助</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域経済の活性化や雇用機会の創出</li> <li>・多様なワークスタイル・ライフスタイルの実現による若者や子育て世代の定住促進</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き物件等情報発信</li> <li>・企業誘致サポーター等と連携した誘致活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き物件等情報発信</li> <li>・企業誘致サポーター等と連携した誘致活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き物件等情報発信</li> <li>・企業誘致サポーター等と連携した誘致活動</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・空き物件等情報発信</li> <li>・企業誘致サポーター等と連携した誘致活動</li> </ul>
これまでの取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地元出身の情報産業の経営者等への誘致活動</li> <li>・アフターコロナを見据えたサテライトオフィス等設置に関するアンケート調査の実施</li> </ul>			


取組 No.	6			
所管課等	農林水産課			
実施年度	令和3年度～			
区分	一部変更			
	主に市民や農業を営む法人向け (耕種におけるスマート農業技術の導入による農業振興)			
取組内容				
取組名	スマート農業実証事業			
概要	<p>農業者の減少や高齢化など、本市農業構造の現状を踏まえると、熟練農業者の持つ技術の伝承や労働力不足による耕作放棄地の増加など、本市農業の衰退が懸念されることから、超省力化等を可能にするスマート農業推進のため、導入可能な技術の普及並びに普及に向けて取組可能な技術に関する実証を行う。</p>			
目的	<p>IOTやICT等を活用して、栽培技術のマニュアル化や超省力化・高品質生産を実現するための新たな農業を実現することで、本市農業の更なる発展と農家の経営安定を図る。</p>			
具体的な取組内容	<p>① 園芸ハウス内の環境データ蓄積による栽培の見える化 ハウス内の温度、湿度、炭酸ガス濃度、日射量などの環境データを測定、蓄積し、作物の生育状況に適した環境を人工的に制御し、管理する技術を実証するとともに、栽培技術のマニュアル化を目指す。</p> <p>② 農薬散布用ドローンの普及に向けた取組 これまでの実証により、水稻やさつまいもにおいて、ドローンを用いた農薬散布効果の実証が図られた。 今後は、生産現場への普及に取り組む。</p> <p>③ 散水による害虫防除実証 茶の害虫である「クワシロカイガラムシ」の孵化は、高湿度及び湛水条件下で抑制される。そこで、湿度感知装置を用いたスプリンクラーによる自動散水を行うことで、害虫の発生をどの程度抑制できるか効果を実証。</p>			
期待される効果	<p>・普及可能な技術の導入並びに、実証により得られたデータを検証し、今後の本市農業振興に資する。</p>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境制御データ収集</li> <li>・散水による防除効果実証</li> <li>・アシストスーツ効果実証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ドローン補助事業公募</li> <li>・環境制御補助事業公募</li> <li>・散水による防除効果実証</li> <li>・アシストスーツ効果実証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境制御データ収集</li> <li>・散水による防除効果実証</li> <li>・アシストスーツ効果実証</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・環境制御データ収集</li> <li>・アシストスーツ効果実証</li> </ul>
これまでの取組状況	<p>令和2年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・環境制御装置実証 6件</li> <li>・ドローン導入実績(市補助) 2件</li> <li>・茶害虫防除実証 2件</li> <li>・スマート農業研究会 2回</li> </ul>			

取組No.	7			
所管課等	ふるさとPR課、情報行政課			
実施年度	令和3年度			
区分	継続			
	主に市民向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	平和学習充実のための映像制作			
概要	老朽化する戦争遺跡等を映像保存し、公開することで平和学習の充実に資する。			
目的	貴重な戦争遺跡を多く残す本市であるが、安全上の問題等により地下壕など立入を禁止している箇所が多くあるため、歴史的な価値がある場所を映像で保存し、平和学習環境の充実を図るもの。			
具体的な取組内容	<p>○笠野原基地跡や高須町金浜海岸など、現在は開発され当時の様子を想像することが難しい場所など歴史的価値の高い場所の映像を制作する。</p> <p>○本市を訪れないと見ることはできないよう付加価値を付けるとともに、教育旅行等での来訪者の増及び満足度向上を図る。</p> <p>○GCF（ガバメント・クラウド・ファンディング）を活用し、戦跡保存・活用に賛同してくれる方から資金を募り、事業費に充てる。</p> <p>【運用開始時期】</p> <p>○VR等を活用した映像制作（令和3年度）</p>			
期待される効果	<p>○平和学習の推進</p> <p>○教育旅行やツアー等の誘致による交流人口の増加</p> <p>○平和ツーリズムの増加による地域活性化</p>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	契約			納品
これまでの取組状況	<p>○第5航空艦隊司令部壕跡の映像制作（令和2年度）</p> <p>○VR等を活用した映像制作（令和3年度）</p>			

取組 No.	8			
所管課等	建築住宅課（建築指導室）			
実施年度	令和3年度			
区分	継続			
	市民と行政内部向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	土地や建物に関する情報（建築確認、建築基準法道路、都市計画基礎調査等）の公開や活用			
概要	<p>「都市計画基礎調査」や建築確認で収集され地方公共団体が保有している都市に関する豊富なデータを公開、活用する。特に有用性の高い土地や建物のデータを重点的に促進する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・土地利用現況（土地利用の用途）</li> <li>・建物利用現況（建築計画概要書、確認台帳記載状況等）</li> <li>・統合型 GIS を活用した情報管理</li> </ul>			
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・建築確認や建築指導業務の効率化と電子申請等への対応</li> <li>・国の成長戦略の一環である既存住宅市場の活性化</li> <li>・コンパクト・プラス・ネットワークの取組</li> </ul>			
具体的な取組内容	<p>① 申請者が自ら申請物件の特定を行う「窓口セルフ検索システム」の導入により「建築計画概要書」の閲覧や「建築確認台帳記載事項証明書」の発行を行う。</p> <p>② ①のサービス実施に向け、建築指導室が保有している「建築確認」や「指定道路情報」を電子化、データベース化を行う。</p> <p>③ ②の情報を統合型 GIS で管理し、業務の効率化を図る</p> <div style="text-align: right;">  </div> <ul style="list-style-type: none"> <li>・令和3年度：「指定道路情報」を統合型 GIS へ移行予定</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・既存住宅の安心な取引環境の整備と、流通市場の活性化。</li> <li>・増加する建築確認等の台帳記載事項証明書の発行需要に対応し、窓口業務の効率化と行政サービスの向上</li> <li>・統合型 GIS を活用した確認申請審査業務の効率化</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	・契約締結	・指定道路情報の統合型 GIS への移行	・情報公開	
これまでの取組状況	<ul style="list-style-type: none"> <li>・令和2年度：「建築確認台帳」及び「建築計画概要書」の電子化を完了</li> </ul>			

(2) 新規に取り組むもの

取組No.	9			
所管課等	情報行政課、総務課			
実施年度	令和3年度～			
区分	新規			
	主に行政内部向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	セキュリティケースを活用した出退勤管理システムの導入			
概要	現在、紙ベースで把握・集計している時間外命令や出退勤時間をリアルタイムにデータ管理することで、給与計算業務の効率化や職員の働き方改革に活用する			
目的	職員の出退勤状況の厳格化・セキュリティ強化を目的として、出退勤管理システムを導入するもの			
具体的な取組内容	<p>① QRコードを印刷したセキュリティケースを作成し、職員に配布する。(セキュリティケースはマイナンバーカードを収納可能)</p> <p>② カードリーダーを設置 ■総務課及び地下警備室前の2箇所に設置予定</p> <p>③ 出退勤管理システムの設定・試験運用の実施 ■セキュリティケースに表記されたQRコード(職員番号情報)をカードリーダーに読み込ませ、入退出を記録する。</p>			
期待される効果	<p>・閉庁日の本庁への入退室管理をカードリーダーで行うため、セキュリティの強化が期待される。</p> <p>・将来的には日々出退勤時間を記録し、給与計算、36協定、健康管理の3つの観点で時間管理を行うことも検討中。</p>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	総務課及び土日勤務者の出退勤管理の試験運用を行う			令和4年4月以降に全庁運用開始予定
運用実績予定				



取組No.	10			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度～			
区分	新規			
	主に市民向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	一次避難所の通信環境の整備・運用			
概要	6箇所の一次避難所（高須地区学習センター、花岡地区公民館、大始良地区学習センター、細山田分館、串良小学校用務員室、串良農村環境改善センター）にWi-Fiを整備するもの。			
目的	指定避難所に加え、一次避難所に無線Wi-Fiを整備し、避難者がWi-Fiを利用できるようにするもの。			
具体的な取組内容	<p>① 各一次避難所に公衆無線LAN機器を設置し、無線Wi-Fi環境を整備する。</p> <p>② 災害時は、認証不要のWi-Fiに切り替え運用を行う。 （平常時はSNSやメールによる認証が必要 時間：6:30～20:30）</p> 			
期待される効果	・災害時に認証不要のWi-Fiに切り替えることで、避難者がスマホやタブレット等で緊急連絡や情報収集を円滑に行うことが可能となる。			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	無線Wi-Fi環境整備 運用開始	—————→		
運用実績予定	※ 機器の導入は令和2年度中に完了し令和3年度から運用予定 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にて導入】			

取組No.	11			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度～			
区分	新規			
	主に行政内部向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	関係団体等とのウェブ会議機器の整備・運用			
概要	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、関係団体との会議や、住民・事業所等との打合せ・相談対応、官公庁間の協議・事務連絡等をオンラインにて実施できるように、全庁で共用可能なウェブ会議機器を整備するもの。			
目的	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を行うと共に、防災等に関する情報共有・指示を迅速かつ的確に行うもの。			
具体的な取組内容	<p>① 庁議室と各総合支所及び消防本部等の遠隔地で情報共有ができる環境を整備する。</p> <p>② ウェブ会議の実施及び防災情報や防災指示を瞬時に伝達し、迅速な意思決定に活用する。</p> <p style="text-align: center;">本庁 (消防本部など)</p>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本庁に来なくても各種会議や災害対策協議を行うことが可能となるため、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策として有効である。</li> <li>・遠隔地への被災状況や防災指示を迅速かつ的確に行う。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	ウェブ会議機器の導入・動作確認後、 随時本稼働			
運用実績予定	※ 機器の導入は令和2年度中に完了し令和3年度から運用予定 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にて導入】			



取組No.	12			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度～			
区分	新規			
	主に行政内部向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	市職員のテレワーク環境の整備・運用			
概要	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、市職員が在宅勤務（テレワーク）を行うことが可能になるよう、必要な環境（テレワーク機器、ウェブ会議ソフト、コミュニケーションツール）を整備するもの。			
目的	テレワーク環境の整備を行い、本来の職場を離れても勤務を可能とし、行政機能の維持を図るもの。			
具体的な取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>① 令和2年度中に、J-Lis の提供する回線を利用したテレワーク環境の整備を行う (テレワーク用PC、ルータ等)</li> <li>② テレワーク勤務実施に関する要領等の整理 (総務課)</li> <li>③ テレワークの試験運用 ■一部職員にて実施 (10～12名)</li> <li>④ テレワークの全庁的な運用</li> <li>⑤ 機器の管理・点検</li> </ol>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新型コロナウイルス感染症の感染拡大を未然に防止する。</li> <li>・感染が疑われる者や濃厚接触者、学校の休校などに伴う出勤不可の職員が自宅等で業務を継続することが可能となる。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	・環境・機器の整備	要領等作成(総務課) 試験運用(一部職員)	全庁的な試験運用を実施する	
運用実績予定	<p>※ 機器の導入は令和2年度中に完了し、令和3年2月から試行運用開始（テレワーク用PC：15台、ポケットWi-Fi：14台）</p> <p>【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にて導入】</p>			




取組No.	13			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に行政内部			
取組内容				
取組名	電子決裁の導入準備（ファイリングシステム（スキャナー））			
概要	紙媒体の各種資料・請求書等をスキャニングにより PDF データで保存・添付することにより、文書管理システムの電子決裁を実現する。			
目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子決裁システム導入による事務改善及びペーパーレス化による需用費の削減を行うもの。</li> </ul>			
具体的な取組内容	<ol style="list-style-type: none"> <li>① ファイリングシステム（スキャナー10台）のリース契約</li> <li>② 文書管理システムの電子決裁システムの導入</li> <li>③ 電子決裁システム機器の設置・設定</li> <li>④ 電子決裁システムの試験運用・サポート</li> </ol>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子決裁化による事務改善</li> <li>ペーパーレス化による需用費の削減</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	<ul style="list-style-type: none"> <li>ファイリングシステム及び電子決裁システムの導入</li> <li>試験運用 </li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>本稼働 </li> </ul>	
運用実績予定				

取組No.	14			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に市民向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	書かない窓口の導入（スマート窓口・申請書事前作成システム）			
概要	<p>①申請書をスマホ等で事前作成し、窓口で提示するだけで、住記システムへの入力作業が不要になる。また、転出証明書のOCR読込機能でも入力作業が不要になる。（市民課）</p> <p>②申請書をスマホ等で事前作成し、窓口で印刷する。（子育て支援課）</p>			
目的	<p>・市役所に行かなくても、必要な申請書類を「いつでも・どこでも」事前にオンラインで作成でき、窓口で書く必要がないため、申請時の待ち時間の削減が図られる。</p>			
具体的な取組内容	<p>①スマート窓口（MICJET）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・申請書をオンラインで事前作成し、QRコードで申請書を出力。</li> <li>・マイナンバーカードや電子署名を活用でき、住記システムと連動しているため、入力作業が不要になる。</li> </ul> <p>②申請書事前作成システム（DEC bot for Government）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・チャットボットが申請書WEBフォームに誘導し、質問形式で申請書を作成する。</li> <li>・入力後、申請書の印刷用QRコードを発行。</li> <li>・窓口を設置する機械でQRコードから申請書を印刷し、提出。</li> <li>・申請書は手書きでないため、その後のRPAの活用時にもほぼ完全に認識するため、事務の効率化も図られる。</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の利便性の向上</li> <li>・職員の事務負担の軽減</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	①システムの導入 ②実証実験を経て本稼働	①システム構築作業	①システム連携作業	①本稼働
運用実績予定	<p>※ 機器の導入は令和2年度中に完了し令和3年度から運用予定（令和3年1月から子育てに関する申請書の事前作成システムの実証実験を開始）</p>			

取組No.	15			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に行政内部向け			
取組内容				
取組名	庁議室等の情報環境の整備・運用			
概要	市役所の庁議室等において災害の被災現場の様子や気象情報等、時々刻々と変化する情報を複数の大型モニターに配信し、最新の状況を把握できるようにする情報環境を整備するもの。			
目的	庁議室において、テレビ報道・インターネットニュース・職員のパソコン画面など、多くの情報を同時に閲覧するための大型モニターやモニター制御システムを常設し、円滑な災害対策やペーパーレス会議の推進を図るもの。			
具体的な取組内容	<p>○大型モニター及びモニター制御システムの整備 以下の情報を庁議室モニターへ出力することを想定。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ報道</li> <li>・インターネット（気象庁、道路交通情報）</li> <li>・職員のパソコン（被災写真、各種資料）</li> <li>・河川状況（安全安心課の国土交通省パソコン画面） <ul style="list-style-type: none"> <li>・鹿児島県のCS放送（国・県の説明会など）</li> </ul> </li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・災害箇所への対応を迅速に行うことが可能。</li> <li>・対策本部会議に用いる資料作成等の簡略化が可能。</li> <li>・ペーパーレス会議の推進</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	庁議室等の情報環境運用開始			
運用実績予定	※ 機器の導入は令和2年度中に完了し令和3年度から運用予定 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にて導入】			

取組No.	16			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に行政内部向け			
取組内容				
取組名	「密集をつくらない」窓口情報サービス（ネコの目システム）の導入			
概要	市役所の市民課等の窓口にて用事のある来庁者は、受付発券機を利用する。この受付発券機をインターネットに繋げることで、待合ロビーで待つことなく、番号をメールやSMS、LINEで呼び出すことが可能になる。また、窓口の混雑状況等をスマートフォンなどで確認することが可能になる。			
目的	窓口の待合室等で来庁者が密集することを防止するとともに、来庁しなくても混雑状況が把握できることで、混雑の隔たりを分散し、市民サービスの向上に繋がる。			
具体的な取組内容	<p>受付発券機をインターネットに接続可能な機器（ネコの目システム）に交換する</p> <p>○従来の受付機</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発券、音声呼び出し、番号表示</li> <li>・専用端末（モニタ）での状況確認</li> <li>・専用端末での簡易的データ集計（CSV）</li> </ul> <p>○ネコの目システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・発券、音声呼び出し、番号表示</li> <li>・メール、SMS、LINEでの呼出通知</li> <li>・Web上で混雑状況確認</li> <li>・Web上で集計データ共有</li> <li>・用途に応じたデータ自動集計（時間、日、月、曜日別集計、グラフ化、可視化）</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・3密を避けることが可能になる。</li> <li>・来庁者の都合と窓口の混雑状況に合わせた来庁が可能になり、繁忙期の対策となる。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	運用			
運用実績予定	※ 導入は令和2年度末までに完了し同年度内に運用開始予定 【新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金にて導入】			

取組No.	17			
所管課等	情報行政課			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に行政内部向け			
取組内容				
取組名	コミュニケーションツール「LOGOチャット」の導入			
概要	自治体職員が庁内・他自治体とテキストやファイル、写真などの送受信を安全性の高いLGWAN上で行えるPC・モバイル端末用アプリを本格導入するもの。（現在は無料トライアルとして試行的に運用中。） 2/22 現在、320人登録中。R3年度は350ライセンス契約予定。			
目的	セキュア（安全）な環境により庁内・自治体及び許可を得た民間事業者と情報のやり取りが可能になることで、業務の効率化に繋がる。			
具体的な取組内容	 <p>自治体が機密・個人情報を扱う行政の業務に対応するため、インターネットと分離しセキュリティの高い環境を保つ自治体専用のネットワークとして「LGWAN」がある。 LOGOチャットは、全ての自治体のLGWAN回線に接続できる「LGWAN-ASP」というネットワーク環境にあり、安価に運用が可能であり、以下の特徴がある。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・インターネットからも使用可能 LGWANに加えてインターネットでも使用可能なので、外出先や出張先からもチャットが出来るほか、自治体の許可を得た外部の民間事業者ともやり取りが可能</li> <li>・自治体同士で利用可能 LGWAN-ASPの活用により、複数の自治体同士でも利用可能。 メール、会議などの自治体同士のコミュニケーションが、安全かつスピーディーに行えるようになる。</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・広域協議会や事業者とのやり取りに活用可能</li> <li>・災害時等の現場での被災箇所の写真や位置情報を即座に報告可能 これらにより、連絡調整に要する時間の削減が期待できる。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・契約締結</li> <li>・職員説明会開催</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アカウント発行</li> </ul>		
運用実績予定	希望者等にアカウントを配布予定。			

取組No.	18			
所管課等	市民スポーツ課			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に市民向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	スポーツポータルサイトの登録及びアプリを活用したイベントへの参加			
概要	官民のスポーツ情報（施設、イベント、各種団体、民間クラブ、学校クラブ、シヨップ等）を誰もが自由に掲載できる「スポーツタウン.jp」に登録するとともに、スマホアプリを活用したオンライン方式によるスポーツ振興や健康増進関連のイベントに参加			
目的	市民のスポーツ実施率の向上と健康増進、ITを活用したスポーツや健康づくりを楽しく継続できる仕組みの構築を図る。			
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>○ 官民のスポーツ情報（施設、イベント、各種団体、民間クラブ、学校クラブ、シヨップ等）を誰もが自由に掲載できる「スポーツタウン.jp」に登録 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 地域の施設、イベント、各種団体の情報のほか団体の会員募集、申込管理が可能で、自治体管理者は、住民のイベント申込数、地域のイベント数、ジャンル（種目）、イベント主催者情報、スポーツタウン.jp訪問者数・閲覧数がリアルタイムで確認できる。</li> </ul> </li> <li>○ スマホアプリを活用したオンライン方式によるスポーツイベント等に参加 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 令和2年度テスト開催に参加したオクトーバー・ラン&amp;ウォークなどスマホアプリを活用したオンライン方式によるスポーツイベント等の開催・参加</li> </ul> </li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ スポーツ実施率の向上</li> <li>・ スポーツの習慣化、健康寿命の延伸</li> <li>・ マイカーひと休みday等、環境対策の普及・促進</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	アプリ契約(4月) コーポレートラン &ウォーク(5月)		オクトーバー・ラン &ウォーク (10月)	
これまでの取組状況	オクトーバー・ラン&ウォークへの参加（ランの部52人、ウォークの部124人）			



取組No.	19			
所管課等	子育て支援課			
実施年度	令和4年度			
区分	新規			
	主に行政内部向け			
<b>取組内容</b>				
取組名	保育給付等支援システム（web版）の導入			
概要	認可保育事業所への給付費の支給事務や加算の認定業務等の支援を行うシステムを導入するもの。 ※運用は市と保育事業所がweb上で同じシステムを共有するもの。			
目的	給付費の支給事務や加算認定等の業務をシステム化することにより業務の効率化及び負荷を軽減する。			
具体的な取組内容	<p><b>【現状】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>給付関係事務は、支給額計算・加算認定等はエクセルで管理されており、担当者が単価の計算や給付額の算出式、児童数、加算の認定状況を入力、チェックしているため、ミスが発生しやすく、制度を熟知していなければならない。（業務の属人化）</li> <li>また、給付費の支給審査は、確認施設・事項も多く作業も膨大であり、時間外勤務も恒常的に発生している。</li> </ul> <p><b>【システム導入メリット等】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>単価計算、給付確認が自動で行われ、保育事業所から提出された請求書等の確認作業が大幅に効率化される。</li> <li>保育事業所とシステム上で同じデータを共有することで双方向に確認でき、保育事業者との連絡・確認が容易となる。</li> <li>導入予定のシステムはLGWAN上でサービス構築が可能であり、高いセキュリティを確保できる。</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>給付費の支給等に関する確認事務量の削減。（人員削減）</li> <li>保育事業所、子育て支援課双方の請求漏れ、確認作業の効率化。</li> <li>業務の属人化の回避。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	庁内関係部署協議 保育事業所との協議	システム業者との協議	R4年度予算要求	保育事業所・システム業者との協議
運用実績予定	令和4年度中に運用開始予定 ※導入した場合、システム利用料（月額）が発生 （1施設当たり月額8,000円（税別））			



取組No.	20			
所管課等	学校教育課			
実施年度	令和3年度～			
区分	新規			
	主に市民向け			
取組内容				
取組名	教員のICT活用指導力の向上とGIGAスクールサポータの導入			
概要	<p>国は、学校における高速大容量通信環境と児童生徒1人1台コンピュータ端末の整備を行う、いわゆる「GIGAスクール構想」の実現に向けての財政支援を進め、本市においては、令和2年度末に全ての整備が完了する予定である。令和3年度からは、児童生徒1人1台タブレットを積極的に活用した授業が行えるよう、教員の研修体制の確立やGIGAスクールサポータ（ICT支援員）等による人的サポート体制の充実を図る。</p>			
目的	<p>教員がICT機器を効果的に活用し、指導できる力を身に付けるとともに、GIGAスクールサポータ（ICT支援員）による支援体制の強化を図る。</p>			
具体的な取組内容	<p>○教員のICT活用指導力の向上に向けた研修</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ICT機器操作スキルアップ研修 内容：タブレット・電子黒板等の基本操作</li> <li>・学習支援ソフトスキルアップ研修 内容：ロイロノート等の学習支援ソフトの操作・活用</li> <li>・遠隔授業・オンライン授業アプリの操作研修</li> <li>・GIGA対応授業づくり研修会の実施（集合研修）</li> </ul> <p>○GIGAスクールサポータ（ICT支援員）による支援体制の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・配置人数（予定） 市小中学校（35校）に8校に1人 4人の配置</li> <li>・内容 (ア) 授業支援（操作支援等）、(イ) 環境整備（障害トラブル対応等） (ウ) 校内研修（準備、実施、支援等）</li> </ul>			
期待される効果	<p>・本来、教員が担うべき業務とGIGAスクールサポータ（ICT支援員）に求められる業務等に整理されることで、教員のICT活用指導力が向上し、一人一人の反応を踏まえた双方向型の授業を展開することができる。</p>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	入札、配置開始	実施	実施	実施
運用実績予定				

取組No.	21			
所管課等	生涯学習課			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に市民向け			
取組内容				
取組名	文化会館へのインターネット環境整備			
概要	現在インターネット接続環境のない文化会館に、ネット回線を整備する。			
目的	ネット環境が整備されることにより、利用者の利便性向上や、各種講演会においてリモート形式での実施が可能になる。			
具体的な取組内容	<p>鹿屋市文化会館は、現在インターネット環境が整備されていない。新型コロナウイルス感染症の流行に伴い、集客を行ったうえでの催し開催が不透明な状態が継続することが予想できるため、今回の整備を行う事により、リモート形式等を含め、開催方式に幅を持たせることが可能となる。</p> <p>また、一般利用客や、文化会館利用者も含め、今後ネット環境を提供することを検討しており、これにより、施設の更なる利便性向上が見込める。</p>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ リモート形式での講演会等が可能</li> <li>・ 施設利用者の利便性向上</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
運用実績予定	ネット環境は令和2年度中に整備見込（指定管理者）。利用者への提供等は令和3年度以降に検討する。			

取組 No.	22			
所管課等	生涯学習課中央公民館			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	市民と行政向け			
取組内容				
取組名	公民館のネットワーク及びWi-Fiの整備			
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークが整備されていない細山田分館外1施設の整備を行う。</li> <li>・公民館でWi-Fiの整備されていない中央公民館外2施設の整備を行う。</li> </ul>			
目的	<p>ネットワーク整備を行うことで公民館業務の効率化に繋がる。 また、Wi-Fiの整備を行うことで利用者へのサービス向上に繋がる。</p>			
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ネットワークの整備を行い、グループウェアでのメール受信や公民館業務で作成した資料・統計等をパソコン上ではなく、ネットワーク上に保存できるようにする。</li> <li>・公民館でWi-Fiの整備がされていない、中央公民館・輝北コミュニティセンター・串良公民館にWi-Fiを整備することで利用者へのサービス向上を図る。</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館業務のスピーディー化及びデータの共有化</li> <li>・Wi-Fi整備により施設利用者へのサービス向上</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	・契約締結	・整備	・整備 ・運用	
運用実績予定				

取組 No.	23			
所管課等	議会事務局			
実施年度	令和3年度			
区分	新規			
	主に市民向け			
取組内容				
取組名	議会のICT化（ペーパーレス化等）に係るタブレット端末導入			
概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>・議会のICT化推進</li> <li>○タブレット端末導入</li> <li>○Wi-Fi整備</li> <li>○ウェブ会議システム導入 等</li> </ul>			
目的	<p>・議会のペーパーレス化を進め、各種資料等について電子化することで、これまで紙媒体で対応していた各種会議資料の印刷、送付等について、共有化が図られるとともに、業務改善、需用費等必要経費の削減が図られる。また、ウェブ会議システム等の活用により、簡易に市議とのウェブ会議等が開催可能となるなど、議会運営に大きく寄与すると同時に議会事務局に限らず、全庁的に必要経費等の削減が図られる。</p>			
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット端末導入（市議）</li> <li>・ウェブ会議システム導入（各種打合せ、会議等簡易に開催可能）</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・各種会議資料について、資料の共有化が図られる</li> <li>・各種資料等に要する経費（印刷、送付等）削減が可能となる。</li> <li>・関係会議資料準備等（印刷、送付、差し替え等）における職員の業務負担軽減が図られる。</li> <li>・ウェブ会議システム等の活用により、簡易に市議とのウェブ会議等が開催可能となる。（来庁なく会議開催可能等）</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi整備</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット導入</li> <li>・講習会（市議、事務局職員等）</li> <li>・試験運用（9月～）</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験運用</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・試験運用（～2月）</li> <li>・3月定例会本稼働</li> </ul>
運用実績予定	<ul style="list-style-type: none"> <li>・Wi-Fi整備</li> <li>・タブレット導入（ipad pro 35台）</li> </ul>			

取組 No.	24			
所管課等	農業委員会事務局			
実施年度	令和4年度			
区分	新規			
	主に市民向け			
取組内容				
取組名	農業委員会の ICT（ペーパーレス化）に係るタブレット端末の導入			
概要	<p>農業委員会の委員に対し、タブレット端末の配布することでペーパーレス化及び業務の効率化を図るもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・総会前の紙の議案書配布を廃止し、データをタブレットへ安全に送信することで、農業委員・推進委員が事前に確認することが出来る。</li> <li>・荒廃農地等のデータ送受信や農地情報公開システムの確認が可能となり、効率的な活動に繋がるもの。</li> </ul>			
目的	農業委員・推進委員と双方向の情報のやり取りが可能になることで、ペーパーレス化及び業務の効率化に繋がる。			
具体的な取組内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・先進地として霧島市が単独でタブレット端末を平成30年度から21台導入しているが、不具合等があり令和2年度に操作性向上を目的として改修するとのこと。</li> <li>・本市としては、令和2年度は地図システムの業者（東亜）に見積もりを依頼中。</li> </ul>			
期待される効果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・総会資料が現在紙ベースであり印刷のトナーやコピー用紙の削減や、資料作成の時間短縮に繋がる。</li> </ul>			
令和3年度進捗予定	4～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
	事務局内検討			
運用実績予定	<p>令和4年度中に委員全員に配布予定</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・タブレット導入（マイクロソフト Surface 42台）</li> <li>・システム導入（農地情報公開システム）…検討中</li> </ul>			